

特定非営利活動法人印旛沼広域環境研究会  
2019（令和元）年度事業報告について

本年度事業は順調に活動を開始しましたが、9月9日の台風15号、10月12日の台風19号、更に追い打ちをかけるような10月25日の豪雨により、千葉県はもとより全国各地が大被害に遭いました。印旛沼地域は鹿島川、高崎川が冠水し、印旛沼流域環境・体験フェアなど流域地域ではイベントが相次ぎ中止になるなど、舟戸水草園やかつば公園も浸水し助成金活動にも影響がありました。

11月3日佐倉市長より「長年にわたり印旛沼の水質浄化を推進し市の環境保全に尽力した」という内容により表彰状と記念品として“刈り払い機”を頂きました。会員皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。

## 特定非営利活動

### I 水質浄化啓蒙事業

#### (1) 笠井記念舟戸水草園整備事業

##### (A) 印旛沼絶滅危惧種を含む在来水草の再生

6月笠井記念水草園作業:アサザ池に入りヨシを除去した。畦に人工芝を張った。

7月いかだ修理の為4個の水槽を引き上げた

8月ふるさと広場水草園(県が造成)に笠井先生宅で保存している在来水草を移植した。  
【NPO いんばニュース NO. 31 参照】

##### (B) 流域小学校に移植したアサザ水草バンクシステムの継続(平成15年より継続)

7月22日 白井志津地区 5校訪問

志津小、王子台小、千代田小、間野台小、染井野小

7月24日 佐倉地区 6校訪問

佐倉小、佐倉東小、和田小、弥富小、山王小、寺崎小

7月26日 印西地区 2校訪問

いには野小、六合小

染井野小、佐倉小、和田小に笠井宅よりインバモを移植した。

【NPO いんば便り第3号参照】

#### (2) 水草復元と親水性回復事業

「市民の憩いの場」としてかつば公園の整備活動

「舟戸一里塚」造成の為、県による基盤整備が終了した。

#### (3) 無洗米の普及事業

わずかであるが、小売り店舗に卸して販売した。

## II パートナーシップ事業

- (1)10月26日開催予定の印旛沼一斉清掃（佐倉市印旛沼環境推進事業）、並びに10月26日～27日開催予定第16回印旛沼流域・環境体験フェア（印旛沼流域水循環健全化会議主催）は台風、豪雨により中止された。
- (2)ミウズ☆フェスティバル 6月21日～25日に活動様子を展示した。

## III 会員勉強会、親睦を兼ねた「第16回早春のバス旅行」

令和2年3月8日予定をしたが、新型コロナウイルスの流行により中止とした。

## IV 発刊物

NPO いんばニュース No31 発行

NPO いんば便り 第1号、第2号、第3号 発行

## V 会員数 2020（令和2）年3月31日現在

正会員：75名、 準会員：11名、 顧問：2名、 相談役：1名